

平成 31 年度市民提案型市民協働事業実施報告書
(狛江市ラグビーフットボール協会との市民協働事業)

1. 事業概要

親子向けイベントを含めたパブリックビューイングを開催する事で、一生に一度といわれるラグビーワールドカップ 2019™に向けた気運の醸成と青少年健全育成を図ることを目的として、ラグビーワールドカップ 2019 開幕戦パブリックビューイングを実施した。

2. 主催

狛江市
狛江市ラグビーフットボール協会

3. 事業形態

狛江市と狛江市ラグビーフットボール協会との市民協働事業
(平成 31 年度市民提案型市民協働事業)

4. 事業実施経過

実施日	内容
4月1日	協定の締結
5月1日	各芸能事務所と打合せ
6月1日	選手依頼について、打合せ
7月1日	パブリックビューイング全体運営、開催場所依頼状況、チラシ配布について、打合せ、東京都の申請基準について打合せ
8月1日	事前打ち合わせ
9月19日	前日準備 スタッフ調整、ボール空気入れ等
9月20日	「ラグビーワールドカップ 2019 パブリックビューイング」の実施日
9月21～30日	御礼状発送、御礼回り

5. 各事業詳細

【実施内容】

狛江市民（在住・在勤・在学）を対象として、ラグビーワールドカップ 2019 日本代表対ロシア代表を観戦するパブリックビューイングを実施した。

会場では最初に、選手にラグビーのルールや試合の見所等を解説してもらうとともに、試合でも選手と市民が一緒に観戦した。

【実施日】

令和元年 9 月 20 日（金）

【会場】

狛江エコルマホール&ホワイエ

【ゲスト・講師】

垣永真之介選手（サントリーサンゴリアス）

【対象】

狛江市民（在住・在学・在勤）

【参加者数】

参加者数：約 1,000 名

（大人：約 650 人、子供：約 350 人）

【スケジュール】

- | | |
|-------------|----------------------------|
| 15:00~18:00 | 絵手紙・郵便局コーナー・狛江市民ウェルカムソング開催 |
| 17:00~17:00 | つのだりょうこさんステージ |
| 17:40~18:00 | 寺田有希さん、狛江市民ステージ |
| 18:00~18:20 | 主催者、来賓、出演者あいさつ |
| 18:20~19:10 | パブリックビューイング 開会式 |
| 19:10~19:40 | 垣永選手トークショー&狛江高校ラグビー部員ルール説明 |
| 19:40~19:45 | 国歌斉唱 |
| 19:45~21:45 | パブリックビューイング 開幕戦日本対ロシア |
| 21:45~22:30 | ボール引き換え |

【事業成果】

- ・親子を対象とした質の高いステージに、ラグビーの要素を取り入れ、0~18 歳以下の参加者が約 350 人と、全国でも子どもの比率の高いパブリックビューイングを実現し、青少年健全育成に資する取組が出来た。
- ・試合観戦を通じて、人と人のコミュニケーションを生み出すことが出来た。
- ・絵手紙体験教室は、150 枚以上を書くこととなり、今まで来なかった親子連れなど

ラグビーワールドカップ 2019™
パブリックビューイング

9/20 開幕戦 日本 VS ロシア

エコルマホール 定員 400 人 プレゼント 入場無料

15:00 開場
● 絵手紙体験 (18:00 まで)
～絵手紙で代表の旗をしよう～

17:00 ライブステージ
● つのだりょうこさん
～つのだりょうこさんと一緒に歌おう～
● 寺田有希さんライブ
～試合に向けて盛り上げよう～

18:00 挨拶
～狛江市長 松岡健雄
～ロシア大使館 二等書記官 イゴール・アモビッチ

18:30 開会式パブリックビューイング

19:15 トークショー
サントリーサンゴリアス垣永真之介選手

19:45 ラグビーワールドカップ 2019™
パブリックビューイング
日本代表 VS ロシア代表

狛江駅前北口交通広場
17:00~17:30 駅前ライブ ● どやどや楽団ライブ

主催：狛江市 共催：事務局
協賛：狛江ラグビークラブ、東三島地区、一般社団法人 狛江市文化振興事業団、
青島市役所、一般社団法人 エコルママネジメント委員会、「絵手紙体験の場-茨城」実行委員会、
合同社：☎03-3430-1111 狛江市役所、
2019年ラグビーワールドカップ日本代表

にもアプローチが出来たと喜ばれた。

- ・郵便局、カンタベリーでは、大会公式グッズの販売が好調で関心の高さが伺えた。
- ・すべての事業を通じラグビーワールドカップに対する関心を高めることができた。
- ・インカムを渡すことにより、分かりにくいラグビーのルールを選手に解説してもらおう等、子ども達やラグビー初心者の方でも試合を楽しみ、ラグビー競技に興味を持ってもらうことができた。
- ・レベルの高い試合観戦や選手との交流等、参加した子ども達の記憶に残り、希望を持って成長できる取組となった。

【写真】

